

だいせんの偉人先人たち

で はら き こう 出 原 帰 耕

【 分 類 】 どぼく
土木

【 生没年 】 1820年 ~ 1878年
(ぶんせい 3年) (めいじ 11年)



北畑神社境内にある頌徳碑

帰耕の家は、1833年天保の凶作時に金品を藩に献納したり、私財を投じて貧しいもの
に開田させたりしていた。幼少より秋田藩士に漢学を学んだ帰耕は、異国船対策として
藩命により船越の海岸防備の土木工事に約10年従事した。その後、板見内に私塾を開
いたほか、男鹿半島から石材を運び村内の三十余りの木製の橋を架け替え、大雨によ
る流失を防いだ。

出典 『先人の歩み中』1979、大曲市仙北郡校長会／編